

日蓮宗 常栄山
本照寺だより

8月16日「お盆大供養祭 お施餓鬼法要」



その後、午前8時から地区別に振り分けられた時間を目安に、卒例のお施餓鬼法要を営みました。

■今年のお盆大供養祭・お施餓鬼法要も昨年同様、コロナウイルス感染拡大中の法要となりました。3密を防ぐため、前日に卒塔婆を本堂の壁や窓に立てかけ(写真)、当日午前6時半から住職、副住職2人にて通



午前6時半から1時間、ご回向いたしました

卒塔婆申し込みの方々から来られ、卒塔婆を取り墓地へお参りされていきました。
■今年のお盆は3日間、雨

第90号
厚木市下古沢133
TEL・046-247-1156
FAX・046-247-1156
振替・0230-7-35749
(加入者名・本照寺)
発行所 須藤教裕
本照寺・須藤教裕
携帯090-9151-6438
honshou49@i.softbank.jp
.softbank.jp

■「なぜ仏教が初心者泣かせなのか」の本論2回目です。

②体験知が言語化されている

仏教の教えの根幹は、瞑想などの修行を通して得られた気づきを言語化したものです。どんなに言葉を尽くしても、究極的に、体験とは体験した本人しか分からないものなので、座学や思索だけで仏教を理解することは不可能です。

初心者にとって仏教が難しい理由③

③昔ながらの説明

ふつう何かを初心者に伝える場合、構造を整理したり、やさしい言葉を使ったりして分かりやすくします。しかし、教義があまりなされませぬ。その構造も言葉も昔ながらのまま解説される

④多過ぎるなじみない専門用語

阿耨多羅三藐三菩提(あのおくたらさんみやくさんぼだい)、毘盧遮那仏(びるしゃなぶつ)、阿毘達磨(あびだるま)、非想非非想処(ひそうひひそうじょ)…。このような、なじみない漢字だらけの専門用語が多くあり、泣きそうになります。また、基本的な仏教用語を知っている前提で書かれている書籍も多く、初学者が理解を深めていく妨げになっていきます。

副住職のコーナー



た。大きな気づきが得られたわけでもなく、なぜ重要視しているのかも分かりませんでした。これが座学の限界です。しかし、この「諸法無我」も修行が深まる過程で、体験知として腹の底から納得できることがあるようです。決して夢物語や誇張ではなく、諸法無我も自身の体験として覚知されるようです。

今日の話が一番 ぼくのきもちに残った



■コロナ禍をふまえ、今年もお山しゅぎょうは日帰りで3回

ことが多くあります。その結果、現代人には分かりづらい考え方の枠組みや言葉づかいとなり、「難しい」と感じることが多くありました。

これは「偉大な仏様の教えを未熟な自分の言葉に置き換えるのは申し訳ない」という仏教者の謙虚さや、信じることそのものを尊いとみなす文化に由来するものなのかもしれません。

■今後、通夜や葬儀の場合、住職と面識の少なかつた方は、写真を左記へ送信してくださいと幸いです。お願いします。
honshou49@i.softbank.jp

朝の詩 うた

ねこ
相模原市緑区 松本結菜 10

私という機械 89年もの間 時に油をさした が 休みなく動いてきた 本当にありがたう こんなすごい精密機械 富岳でもAIでも 作れることはできない 作るのが最近 おかしくなってきた もう少しでいいから がんばっておいから 鳴くのに こっちによつてこない

いのち
大阪市八尾市 大西 昌 89

母の三回忌法要を前に 母の持ち物から 「愛知懸」と書かれた 色あせた私の 母子手帳を見つけた 出産予定日より3日遅 れで生まれ 14時30分 3400gで あったこと この年になって 初めて知った 色あせた薄いページに あふれる母の愛 思わず泣けてきた

母子手帳
千葉県袖ヶ浦市 石井 修 66

加したけど、 今までで一番 楽しかった 「クラスでも 色々習ってる けど今日の話 が一番、ぼく のきもちに残った」 など嬉しい感想が 届きました。

ふかふか
和歌山県紀ノ川市 永山郁子 60

「肥料をやりますと 土が固くなるんよ だから腐葉土を入れて お礼の力で耕すんだ 自然の力はすごいよ 土がまたふかふかに 生まれ変わるんや」

病院の待合い室 隣に座った おじさんの話し声 言葉の缺で 私の心が ふかふかに 耕されていきます (産経新聞)



3回行われた「お山しゅぎょう」の第3回目

行いました。申込は定員の54名 ありましたが、感染状況の悪化 によりキャンセルが相次ぎ、最 終的な参加者は合計41名。 内容は、清掃・瞑想・食事瞑 想・竹工作です。我慢を強いら れることの多いこのご時世、自 然の中で羽 を伸ばし、 自ら心のバ ランスを取 る力を育て てもらえる よう、竹工 作と瞑想の 時間を多く 取りました。



3回行われた「お山しゅぎょう」の第3回目

写真①④4枚…坐禅瞑 想。墓地の清掃作業。 竹細工(靴べら)での 竹割り。開会式法 での五体投地。

でも感染の報告はなく、無事、 お山しゅぎょうを終えることが できたのではないかと思います。

お山しゅぎょうは毎年行ってい ます。是非、お子さん・お孫さん に参加いただくか、スタッフとし てお力添えくださいますよう、よ ろしくお願いいたします。



9月11日(土)「秋彼岸前の大掃除」に 参加くださった皆さん。ありがとう ございました。参加者の後ろには「戦 利品」、45リットルビニル袋、50袋超。

お線香にも まごころを込めて

ご埋葬 おまかせください

字彫代 **38,000円** 税込
埋葬料 **11,000円** 税込
清掃・葬石メシ含みです

本照寺様出入り石材店

株式会社イシックス
■平塚店 平塚市四之宮2-24-31
■小田原店 小田原市扇町1-25-21-201
0120-011140
isix.jp

